

令和5年度 就職氷河期世代を対象とした神戸市職員採用試験(選考)案内

神戸市人事委員会

- 採用予定日:令和6年4月1日
- 第1次試験日:令和5年9月5日(火)~22日(金)のうち、各受験者が選択する日
- 受付期間:令和5年7月24日(月)~8月22日(火)正午まで
※インターネット受付です。

※台風や地震などの自然災害、感染症等により、やむを得ず試験日程等を変更する場合があります。日程変更等の場合は、神戸市職員採用ホームページ、または神戸市職員採用 Twitter(@kobe_saiyou)にて公表しますので、最新情報をご確認ください。

就職氷河期に就職活動を行い、希望する就職ができず、不安定就労等を余儀なくされた世代を対象とした採用試験を実施します。

これまでの仕事上の経験や就職活動等において苦労しながら取り組んできたことを神戸市政に活かすことのできる人を求めています。

※昭和45年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた人が対象です。

※学歴・職務経験は不問です(総合科学(獣医)区分を除く)。

※本試験と、経験者通年募集枠の併願はできません。

ただし、会計年度任用職員(特定事務)採用試験、育児休業代替任期付職員採用試験(選考)とは併願可能です。

変更点

総合科学(獣医)区分を新設します。

神戸市が求める人材像

神戸市では、行政のプロフェッショナルとなる資質を持った多様な人材を求めています。

「あなたの個性が神戸の個性」~多様な個性が響き合い、神戸の強みが生まれる~

◆チャレンジ精神 CHALLENGE

社会を変えようという意欲を持ち、困難な仕事にも怯まず、最後までやり切る人

◆リーダーシップ LEADERSHIP

自ら考え、周囲に働きかけながら、積極的に仕事を進めることができる人

◆デザイン力(創造力) DESIGN(CREATIVITY)

豊かな発想や工夫により、仕事をデザイン(創造)できる人

一方で、この「神戸市が求める人材像」を含め、職務経験や研修の状況、職種や職位に関わらず、市政を担うすべての職員が備えるべき「基礎的な資質」は次のとおりです。

「高い倫理観」「社会を変えようという意欲」「神戸で働くことへの熱い思い」

「自ら考えて行動し、最後までやり抜く力」「チームの一員として自らの役割を果たそうとする責任感」

「コミュニケーション能力『聴く力、伝える力』」

※神戸市職員採用試験は、皆さまの申込みによって試験の準備が進められ、経費には市民の方に納めていただいた税金が使われます。貴重な税金を有効に活用するためにも、試験の申込みをした人は、必ず受験するようお願いいたします。

1 試験区分・採用予定数・受験資格等

試験区分	選択区分	採用予定数	受験資格	
			年齢	学歴等
総合事務		約5名	令和6年4月1日現在 38歳～53歳 (昭和45年4月2日から 昭和61年4月1日までに生まれた人)	
福祉				
土木				
建築				
総合設備	電気			
	機械			
総合科学	獣医			

○受験資格にかかわらず、次のいずれかに該当する人は受験できません。

①地方公務員法第16条の規定により、地方公務員となることができない人

・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人

・神戸市において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人

・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

②平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている人（心神耗弱を原因とするもの以外）

○採用予定数は変更する場合があります。

○日本国籍を有しない人も受験できます。

○「大学」とは、学校教育法による大学、その他これに相当すると人事委員会が認める学校等をいいます。

○総合科学(獣医)は選考職の区分に該当します。

2 試験日時・場所・試験科目・配点

※神戸市職員採用ホームページで論文題、及びグループワーク題の一部を公表しています。

(1) 第1次試験

日時・場所	試験科目 (配点)	内容
令和5年9月5日(火)～22日(金) のうち各受験者が選択する日時・会場 (※)	適性検査 (SPI3) (100点)	<p>〈基礎能力検査〉 言語的理解力、数的処理能力及び論理的思考力などの基礎能力を問います。(約35分、100点)</p> <p>〈性格検査〉 職務遂行に必要な適性について検査を行います。(面接試験の参考とします) 自宅等で事前に受検してください。(約30分、配点なし)</p>

(※)「適性検査〈基礎能力検査〉」の受験については、希望する日時・会場(テストセンター)を事前に選択していただきます。受験期間内に受験できなかった場合は失格となります。会場は混みあうことが予想されますので、余裕をもって受験日を予約してください。

「適性検査〈性格検査〉」は自宅等で事前に受験していただきます。受験していない試験科目がある場合は失格となります。

その他、受験手続については、8頁の「申込～第1次試験までの流れ」及び、神戸市職員採用ホームページに掲載の「SPI3受験の手続き」を必ずご確認ください。

《第1次試験の合格者の決定について》

第1次試験(適性検査〈基礎能力検査〉)の成績により決定します。

(2)第2次試験

日 時	試験科目 (配 点)	内 容
令和5年 10月30日(月)、10月31日(火) のいずれか1日 詳細は、第1次試験の合格者にお知らせします。	面 接 (200 点)	個別面接(Web)により行います。

《第2次試験の合格者の決定について》

面接の成績により決定します。

(3)第3次試験

日 時・場 所	試験科目 (配 点)	内 容
令和5年 11月24日(金) 場所:神戸市内(未定) 集合時刻・場所等の詳細は、第2次試験の合格者にお知らせします。	グループ ワーク (100 点)	神戸市を含む基礎的自治体が抱える課題について、グループで議論し、提案・発表を行います。 テーマについては、試験当日に指示します。
	面 接 (200 点)	個別面接により行います。
	論 文 (100 点)	論文題は、試験当日に指示します。 (1時間)

《第3次試験の合格者の決定について》

第2次試験及び第3次試験の総合成績により決定します。ただし、試験科目のいずれかにおいて一定の基準に達しない人は、他の成績いかににかかわらず不合格となります。

3 合格発表

(1)第1次試験

10月6日(金)午後2時に、神戸市職員採用ホームページに、合格者の受験番号を掲載します。

併せて、提出物及び第2次試験の案内を掲載しますので、必ず発表日に内容を確認してください。

※個別の通知は行いません。

(2)第2次試験

11月15日(水)午後2時に、神戸市職員採用ホームページに、合格者の受験番号を掲載します。

併せて、提出物及び第3次試験の案内を掲載しますので、必ず発表日に内容を確認してください。

※個別の通知は行いません。

(3)第3次試験

12月上旬に、神戸市職員採用ホームページに、最終合格者(採用待機者を除く)の受験番号を掲載します。

また、最終合格者(採用待機者を含む)には郵送にて通知しますが、不合格者への通知は行いません。

なお、発表日については、第3次試験当日にお知らせします。

(4)試験結果について

この試験を受験した人が試験成績の通知を希望する場合は、以下の方法でお知らせします。

- ①対象者 第1次試験不合格者、第2次試験不合格者及び第3次試験不合格者
- ②内 容 第1次試験不合格者には第1次試験の順位と得点割合。第2次試験不合格者には第2次試験の総合順位と総合得点割合。第3次試験不合格者には第3次試験までの総合順位と総合得点割合。
- ③期 間 第1次試験、第2次試験及び第3次試験それぞれの合格発表日から1年間
- ④手 続 成績通知請求書に必要事項を記入し、84 円切手を貼った宛先明記の返信用封筒と申込票を同封し、郵便で請求してください。

※詳細は、神戸市職員採用ホームページの「成績通知請求書」に記載しております。

(注)電話での問い合わせにはお答えできません。事情により郵送での請求が難しい場合はご相談ください。

4 合格から採用まで

- (1) 最終合格者は、選考職の区分を除き、試験区分・選択区分ごとに作成される採用候補者名簿に登載され、採用される資格を取得します。なお、名簿の有効期間は、原則として名簿登載の日から令和6年4月1日までとします。
選考職の区分の最終合格者は、採用予定日に採用される資格を取得します。
- (2) 採用予定人数に辞退者を見込んだ人数に加えて、欠員等の状況に応じて採用される人(採用待機者)も最終合格者となります。
- (3) 最近では、最終合格者は、本人辞退や本人の帰責による場合等を除いて、全員採用されています。ただし、採用待機者については、欠員等の状況に応じて採用を決定するため、必ずしも採用されるとは限りません。
- (4) 受験資格がないこと又は申込記載事項やエントリーシート等の提出書類の記載事項が正しくないことが判明した場合には合格を取り消すことがあります。
- (5) 採用の時期は、原則として令和6年4月1日となります。
- (6) 傷病等により職務に支障があると認められる場合には、採用候補者名簿の有効期間において、採用予定日が延期されることがあります。
- (7) 日本の国籍を有しない人で就職が制限されている在留資格の人は、採用されません。
- (8) 採用後、日本の国籍を有する人は任用区分Aに、それ以外の人は任用区分Bに任用されます。
任用区分は、「公務員に関する基本原則」に基づく区分であり、職務内容等が異なるほかは差異はありません。
- (9) 提出書類、採用試験の結果等については、採用後の人材育成等に活用する場合があります。

5 職務内容等

(1) 職務内容

それぞれの試験区分での最終合格者は、採用後概ね以下の業務に従事します。なお、以下の記載は例示であり、配属される部署によって、これら以外の業務に従事する場合があります。(任用区分Bの人は、公権力の行使を伴う職及び市の意思形成に参画する職には任用されません。)

試験区分	任用区分 A	任用区分 B
総合事務	広報・広聴、国際交流、生涯学習、地域福祉、コミュニティ活動支援、文化振興、区のまちづくり、観光振興、港湾振興、DXの推進、公営企業等の経営管理、用地買収、廃棄物処理の指導、消費者保護、税務、民間事業の指導等の業務	広報・広聴、国際交流、生涯学習、地域福祉、コミュニティ活動支援、文化振興、区のまちづくり、観光振興、港湾振興、DXの推進、公営企業等の経営管理等の業務
福祉	児童相談所におけるケースワーク、福祉事務所等における生活保護・高齢者・障害者・児童・ひとり親等支援業務、市立の福祉施設における児童の支援、福祉施策の企画・立案・調整、民間の福祉事業の指導等の業務	福祉事務所における高齢者・障害者・児童・ひとり親等支援業務、市立の福祉施設における児童の支援、福祉施策の企画・立案・調整等の業務
土木	道路、河川、港湾、上水道、下水道等の設計・施工・維持管理、都市計画、都市交通に関する計画の立案・調整、民間の開発事業等の指導、再開発事業・区画整理事業の推進等の業務	道路、河川、港湾、上水道、下水道等の設計・施工・維持管理等の業務
建築	建築基準法など法令に基づく建築物の規制・誘導、耐震化の促進等、都市開発事業の指導・誘導・推進等、都市景観形成に係る計画・誘導等、市有建築物(庁舎、学校、文化・福祉施設等)、市営住宅の企画・設計・工事監理及び維持保全等、市民・事業者との協働によるまちづくり・すまいづくりの企画立案・推進等	都市開発事業の誘導・推進等、都市景観形成に係る計画・誘導等、市有建築物(庁舎、学校、文化・福祉施設等)、市営住宅の企画・設計・工事監理及び維持保全等、市民・事業者との協働によるまちづくり・すまいづくりの企画立案・推進等
総合設備	上下水道関連施設、クリーンセンター、高速鉄道、市バス、港湾施設、中央市場、公共建築物等の設備の設計・施工・維持管理、民間の建築設備の指導等の業務。なお、勤務場所によって、交替制勤務を要する業務に従事することがあります。	上下水道関連施設、クリーンセンター、高速鉄道、市バス、港湾施設、中央市場、公共建築物等の設備の設計・施工・維持管理等の業務。なお、勤務場所によって、交替制勤務を要する業務に従事することがあります。
総合科学(獣医)	監視・指導・検査(食品衛生、食肉衛生、環境衛生)、環境保全に関する調査・研究・指導、医療産業に関する業務、動物等の調査・研究等の業務 ※上記業務を中心に従事するほか、水道水の水質管理、下水処理場・廃棄物焼却施設等の運転管理、省エネルギー・地球温暖化防止施策等の立案、大気・排水の監視・規制、生態系や環境保全に関する調査・指導、公害防止に関する指導、水質等の試験・研究、緑地保全に関する業務、環境アセスメント、ごみの減量や資源化等の業務、環境教育に関する業務等、多様な職域のなかで、それぞれが持つ専門性や能力、適性を活かし、幅広い業務に従事します。	環境保全に関する調査・研究、医療産業に関する業務、動物等の調査・研究等の業務 ※上記業務を中心に従事するほか、水道水の水質管理、下水処理場・廃棄物焼却施設等の運転管理、生態系や環境保全に関する調査、水質等の試験・研究、地球温暖化等の環境施策、公園緑地等の業務、環境アセスメント、ごみの減量や資源化等の業務、環境教育に関する業務等、多様な職域のなかで、それぞれが持つ専門性や能力、適性を活かし、幅広い業務に従事します。

(2) 昇任

- ・基本的な昇任は、係員 ⇒ 係長 ⇒ 課長 ⇒ 部長 ⇒ 局長 となっています。
- ・係長級以上への昇任は、任用区分にかかわらず能力の実証に基づいて行われます。

6 給与

(1) 給与(初任給等)

【初任給のモデルケース(大学卒の方の場合)】

職務経験年数 ()内は想定年齢	初任給 (地域手当を含む)
18年(40歳)	約 304,000 円
28年(50歳)	約 348,000 円

(令和5年4月1日現在)

◆初任給は、最終学歴・経歴(雇用形態・職務内容・期間)に応じて、一定の基準により決定します。

※最終合格発表後、卒業証明書や職歴証明書など、最終学歴や経歴等を確認するための証明書類を提出していただきます。

※左表は、大学卒で、20時間/週以上の職務経験(契約社員・アルバイト等)を有する方の場合のモデルケースです。

◆初任給の算定等に用いる学歴区分は、学校教育法による大学、短期大学、高等専門学校、高等学校その他これに相当すると神戸市人事委員会が認める学校等の区分によります。

◆家族や住まい、勤務内容等に応じて、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当(4.40月分/令和4年度実績)、退職手当等が支給されます。

(2) 勤務時間・休日等

●勤務時間 午前8時45分から午後5時30分まで(休憩1時間)※勤務場所などによって異なる場合があります。

●休日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12月29日から1月3日)
(勤務場所などによって異なる場合があります。)

●休暇 年次有給休暇は20日、夏季休暇、結婚休暇、産前産後休暇、介護休暇、忌服休暇など

●条件付採用期間 6か月 ※

●福利厚生 神戸市職員共済組合、地方公務員災害補償法等

※条件付採用期間について

採用後、6か月間は条件付採用となっており、この期間に職務を良好な成績で遂行したときにはじめて「正式採用」になります。

7 申込手続

■注意事項

※申込みはインターネットで行ってください。必ずパソコンを使用して申請してください。
スマートフォンやタブレット、携帯電話等で申請することはできません。

※申込期間は、7月24日(月)から8月22日(火)正午までです。(受付期間中に受信したものを有効とします。)

※複数の申込みはできません。複数申込みされた場合、最初に受信したもの以外は無効とします。

※申請には、パソコンのほか、プリンター・電子メールアドレス・Adobe Readerが必要となります。

なお、システム上、登録されたメールアドレスのみにしか申込票等各種データを送付することができません。
変更予定のないメールアドレスを登録してください。

※メールアドレスを誤って登録し、人事委員会事務局からのメールを受信できなかった場合、適性検査(SPI3)を受検できず、失格となります。誤って登録しないよう、ご自身で十分に確認してください。
登録した内容を修正したい場合は、問合せ先(神戸市総合コールセンター※9頁参照)までお問い合わせください。

※「@elg-front.jp」及び「@office.city.kobe.lg.jp」のドメインから送付されるメールが受信できるように設定してください。
また、パソコンから送付されるメールが受信できるように設定してください。

※メールアドレスに誤りがなくても、人事委員会事務局からのメールを受信できないと適性検査(SPI3)を受検できず、失格となります。メールの受信環境は各自でよく確認してください。メールの設定不備や通信障害等については、本市では一切の責任を負いません。

※連絡先メールアドレスについて、携帯電話会社が提供するアドレスや「@icloud.com」、「@outlook.jp」では登録しないでください。適性検査(SPI3)受検等の手続きができず、受検ができない可能性があります。

※9月22日(金)までに適性検査(SPI3)を受検できなかった場合は失格となります。
また、テストセンター会場は、日程によっては会場休業日もしくは満席のため受検予約できないことがあります。余裕を持って受検手続きをするようにしてください。

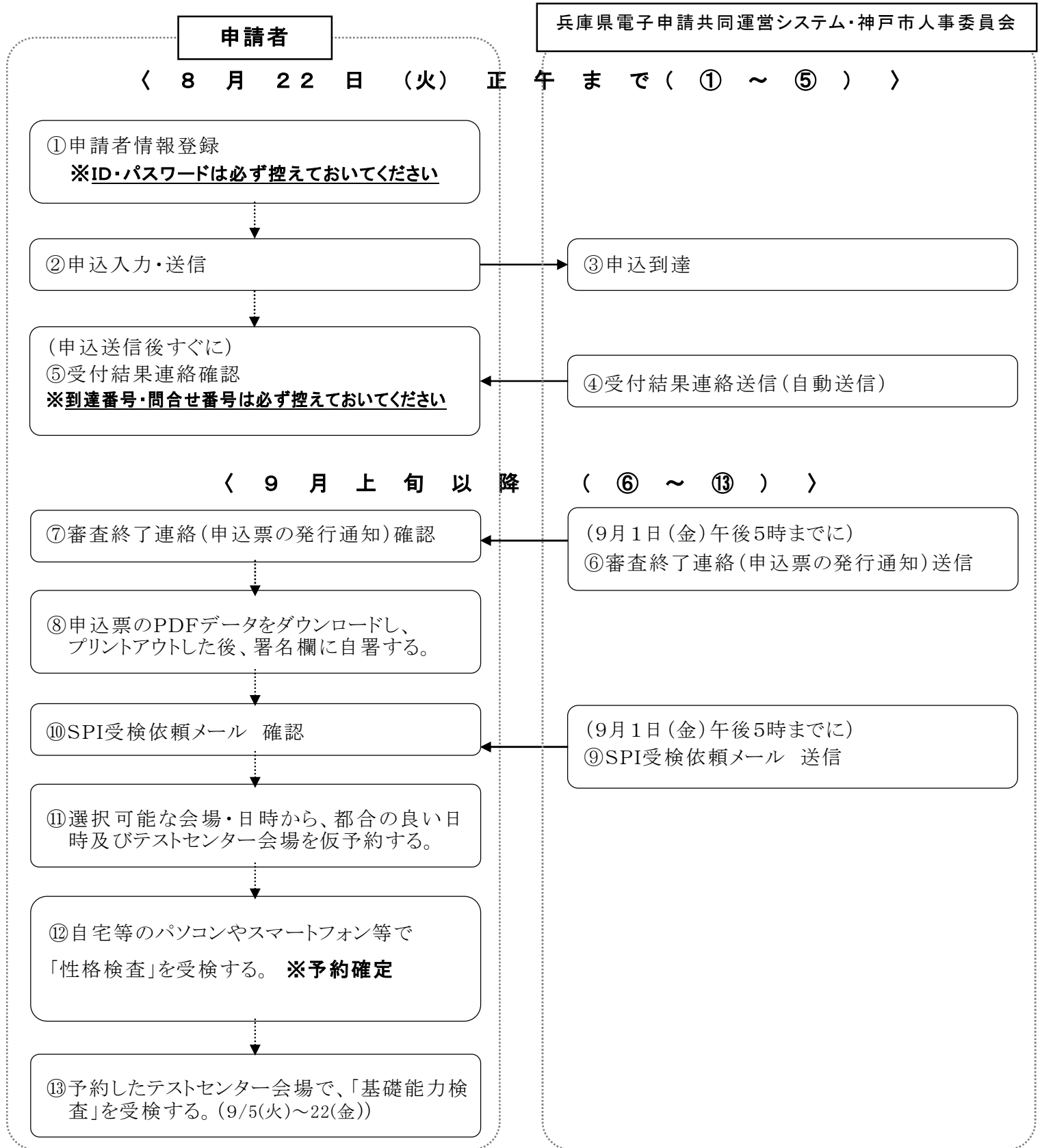
※申込み後の試験区分の変更はできません。

※申請にあたって、送受信に特に時間がかかる場合がありますので、**余裕を持って早めに申込手続を行ってください。**
使用するパソコンや通信回線の障害等によるトラブルについては、一切の責任を負いません。

※申込みにあたってご不明な点は、問合せ先、または、神戸市人事委員会事務局任用課(メールアドレス：jijinkaitaisyutu@office.city.kobe.lg.jp)にご連絡ください。

<p>申込方法</p>	<p>①「兵庫県電子申請共同運営システム」にアクセスし、「申請・手続情報」から「申請者情報登録」を選び、画面の指示に従い、情報を登録してください。この際に登録した、ID及びパスワードは必ず控えておいてください。</p> <p>(https://www.e-hyogo.elg-front.jp/hyogo/navi/procList.do?fromAction=1&govCode=28100&keyWord=100131)</p> <p>※神戸市職員採用ホームページからも「兵庫県電子申請共同運営システム」にアクセスすることができます。</p> <p>②「兵庫県電子申請共同運営システム」トップページにある「神戸市」を選択し、分類別検索から「職員採用」を選択し、受験しようとする区分のリンク先に進み、画面の指示に従い、必要事項を入力し、申込してください。</p> <p>※電子申請システム上で、常用漢字以外の漢字、「」（カンマ）」を入力しないでください。</p> <p>※エントリーシートは申込の際に添付ファイルとして送信していただきますので、ファイル内の作成例シートに従って事前に作成してください。添付ファイル名は、必ず「名前」としてください。（【例】神戸太郎）</p> <p>※申込み送信後すぐに電子メールで「受付結果連絡」が届きますので、確認してください。</p> <p>届かない場合は、必ず問合せ先にご連絡ください。</p>
<p>申込後の流れ</p>	<p>① 9月1日(金)午後5時までに「審査終了連絡(申込票の発行通知)」、「SPI受検依頼メール」を登録されたメールアドレス宛に別々に送付します。</p> <p>9月1日(金)午後5時までに届かない場合は9月4日(月)正午までに、必ず問合せ先にご連絡ください。</p> <p>※「審査終了連絡」は必ずパソコンで確認してください。</p> <p>(スマートフォンでは、「申込票」などの確認ができません。)</p> <p>② 「申込票」は「兵庫県電子申請共同運営システム」を通じてPDFファイルとして発行します。「申込票」は各自でプリントアウトし、署名欄に自署してください。(第3次試験当日に持参していただきます。)</p> <p>※申込票には受験番号が記載されていますので、必ず確認してください。</p> <p>③ 「SPI受検依頼メール」受信後の手続については、神戸市職員採用ホームページに掲載している「SPI3受検の手続き」をご確認ください。</p>

〈申込～第1次試験までの流れ〉



※⑩「SPI受検依頼メール」受信後の手続きについては、神戸市職員採用ホームページに掲載している「SPI3受検の手続き」もご確認ください。

※「①申請者情報登録」を行っただけでは、申込は完了していません。

「②申込入力・送信」を行い、必ず「⑤受付結果連絡確認」で申込が完了しているか確認してください。

なお、「①申請者情報登録」に登録したID・パスワードは必ず控えておいてください。

※「⑥審査終了連絡(申込票の発行通知)」「⑨SPI受検依頼メール」は、9月1日(金)午後5時までに送信されますので、9月1日(金)の午後5時になっても届かない場合は、9月4日(月)正午までに必ず問合せ先にご連絡ください。

※「⑦審査終了連絡」は必ずパソコンで確認してください。(スマートフォンでは、申込票などの確認ができません。)

Q&A

Q. インターネットの環境がなく、申込みができないのですが。

A. 申込手続については、ご自宅のパソコンでなくても構いません。知人等のパソコンを使用し、申込みを行うようにしてください。

Q. アピールシートを添付しようとする、エラーメッセージが出るのですが。

A. 兵庫県電子申請共同運営システムを利用するにあたり、事前準備として、Webブラウザの設定が必要となります。設定方法については、兵庫県電子申請共同運営システムトップページの『動作環境について』から『Webブラウザの設定』を参照してください。以上の設定方法についてのお問い合わせは、電子申請サービスヘルプデスク(0120-96-9068)へお願いします。それでも問題が解決しない場合は、問合せ先にご連絡ください。
(アピールシートの容量が0キロバイトになり先に進めない場合も上記の対応が必要です。)

Q. 身体等に障害があるのですが、受験に際して配慮してもらえますか。

A. 試験時に、特別な配慮を必要とする場合は、その内容と理由を申込フォームの備考欄に入力してください。

Q. 本試験と経験者通年募集枠ともに受験できる年齢ですが、どちらで受ければよいですか。

A. 本試験においては、就職氷河期の就職活動等において、苦勞しながら取り組んできたこと等を神戸市政に活かすことのできる人を対象としています。一方、経験者通年募集枠においては、これまでの職務経験の中で培った経験・知識・専門性を活かし、即戦力として活躍できる人を求めています。

Q. 面接の日程は変更してもらえますか。

A. 個別の事情による日程の変更には応じかねます。

Q. 採用された後、どんな仕事に就くことになるのですか。

A. 特定の分野に限らず神戸市政における幅広い活躍を期待しています。
なお、神戸市では概ね3～5年のサイクルで異動を行っており、異動先の決定にあたっては、職員本人の希望を念頭に置きながら、職場の職員構成、職員の能力・資質・経験、家庭状況や健康状態等を総合的に勘案して行っています。

Q. 今勤めている会社に私が受験することを伝えていないのですが、神戸市は秘密を守ってくれますか。

A. 外部からの問い合わせに対し、個人情報についてお答えすることはありません。

〈令和4年度採用試験実施状況〉

試験区分	受験者数	合格者数	競争倍率
総合事務	289	4	72.3
福祉	32	-	-
土木	6	-	-
建築	3	1	3.0
総合設備(電気)	8	-	-
総合設備(機械)	9	-	-

◆◆◆受験手続等についての問合せ先◆◆◆

神戸市総合コールセンター(午前8時～午後9時/年中無休)

TEL 0570-083330(または 078-333-3330)

FAX 078-333-3314

令和5年7月発行
神戸市人事委員会

KOBE
CITY of DESIGN

